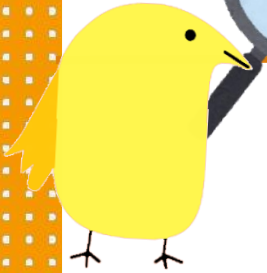


学 生の図書館活用方法



素晴らしい図書館

栄養学科 3年

附属図書館は、静かで集中できる環境が整っており、各学科に関する専門的な図書や雑誌もたくさんあるため、勉強や課題を行うには最適な場所です。そのため、私は日頃から図書館を利用して、勉強やレポート課題に取り組んでいます。

図書館は、静かな空間、明るい照明や自然光、快適な温度管理など勉強するために適した環境が整っています。大学生活の中で勉強はメインになる部分になるため、図書館で自分の集中できる場所を見つけることで、充実した大学生活を送ることができると思います。加えて、附属図書館のサービスの中には、無人開館があります。無人開館では、利用の手続きを予め済ませておくことで、通常の開館時間以外に、6:00から24:00¹まで図書館を利用することが出来ます。そのため、私はテスト期間やレポート課題に取り組む際など長時間集中して作業をする時に無人開館を利用しています。特にテスト期間には、多くの学生が無人開館を利用して勉学に励んでいる姿を見て、周囲の人から刺激をもらい、自分の気持ちを高めることができるため、勉強するときに適している場所であると考えます。

また、レポート課題に取り組む際には、蔵書検索を活用して、課題の内容に沿った図書を探し出し、それらを参考にレポートを作成しています。図書館は、集中できる環境であることから作業が捗るだけでなく、図書から様々な情報を得ることができるため、課題に対する理解を深めることもできます。そのため、課題に取り組む際にも図書館を利用することで、有意義な時間を過ごすことができると思います。

他にも、図書館は、様々な分野の図書や雑誌が揃っているため、多くの知識を蓄えることができます。蓄えた知識は、物事に対する理解を深める材料になり、私たちの視野を広げてくれます。そのため、自分の将来について考えたい時や、漠然と何かを始めたいと思った時には図書館に足を運んでみると良いかもしれません。

このように図書館は、様々な活用方法ができるため、皆さんも自分なりの活用方法で附属図書館を利用してみてください。

¹ 日曜日の無人開館は 9:00-24:00

